

建込簡易土留（BH0.28m3）

塩ビ管 φ200mm、延長＝14.40m、建込土留h＝2.5m
平均掘削深 ＝ 2.41 m、バックホウ0.28m3

1. 1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(1) 掘削及び土留工

掘削工＝ L×W×H/Q＝ 15.0×0.95×2.41/67.0(m3/日) ＝0.51 日

土留工＝ 1.0(hr/10m) × 15m÷10m ÷ 6.5(hr/日) ＝0.23 日

掘削工 + 土留工 ＝ 0.51日+0.23日 ＝0.74 日

(2) 基 礎 工

基礎工＝ 0.36m3/m × 15.0m ÷ 33.0m3/日 ＝0.16 日

(3) 管 布 設 工

管布設工＝ 15.0m ÷ 22.7m/日 ＝0.66 日

(4) 機械埋戻工

埋戻工＝ (2.41-0.416) × 0.95 × 15.0m ÷ 33.0m3/日 ＝0.86 日

(5) 土 留 引 抜 工

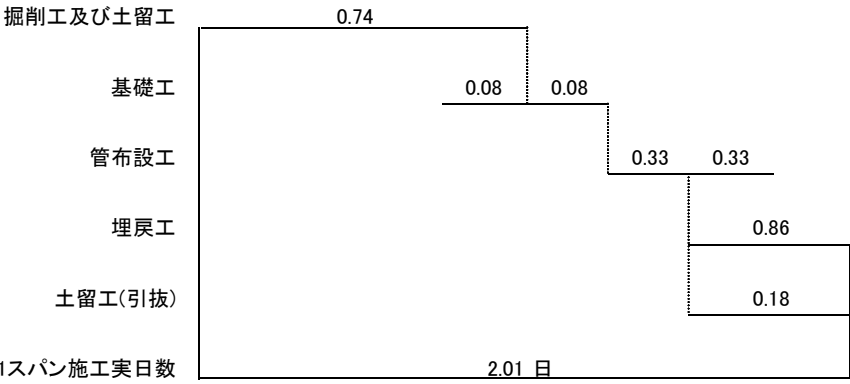
土留引抜工＝ 0.12(日/10m当り) ÷ 10m × 15m ＝0.18 日

水 替 日 数 ＝ ＝ 日

バックホウ(0.28m3)運転日当り施工量 67.0m³/日

1日当りのバックホウの運転時間 6.5hr/日

1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定



損料＝ (市場単価×D+修理費及び損耗費×補正率) × A

A: 1回当り締切面積＝ 15.00m × 2.5 × 2面 75 m2

N: 締切転用回数 ＝ 14.40m ÷ 15 ＝1 回

D: 供 用 日 数 ＝ 2.01日 × 1.0回 × 1.7 ＝3 日

補正率＝ 1/2(n+1) nはパネルの使用回数 1

土 留 材 重 量 ＝ 7.4t(15m当り)÷15 × 15.0 ＝7.4 t

軽量鋼矢板（BH0.13m3）

塩ビ管 φ200mm、延長＝34.30m、軽量鋼矢板h＝3.0m
平均掘削深 ＝ 2.33 m、バックホウ0.13m3

1. 1スパン(0.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(1) 掘削及び土留工

掘削工＝ L×W×H/Q＝ 15.0×0.95×2.33/48.0(m3/日) ＝0.69 日

土留工＝ 15.0m÷35.5m/日＋15.0 ÷ 111.1(m/日) ＝0.56 日

掘削工 ＋ 土留工 ＝ 0.69日＋0.56日 ＝1.25日

バックホウ(0.13m3)運転日当り施工量 48.0m³/日

1日当りのバックホウの運転時間 6.5hr/日

1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(2) 基 礎 工

基礎工＝ 0.36m3/m × 15.0m ÷ 33.0m3/日 ＝0.16 日

(3) 管 布 設 工

管布設工＝ 15.0m ÷ 22.7m/日 ＝0.66 日

(4) 機械埋戻工

埋戻工＝ (2.33-0.416) × 0.95 × 15.0m ÷ 33.0m3/日 ＝0.83 日

(5) 土 留 引 抜 工

土留引抜工＝ 15.0m ÷ 76.9m/日＋15.0m ÷ 200.0m/日 ＝0.28 日

水 替 日 数 ＝ ＝ 日

掘削工及び土留工

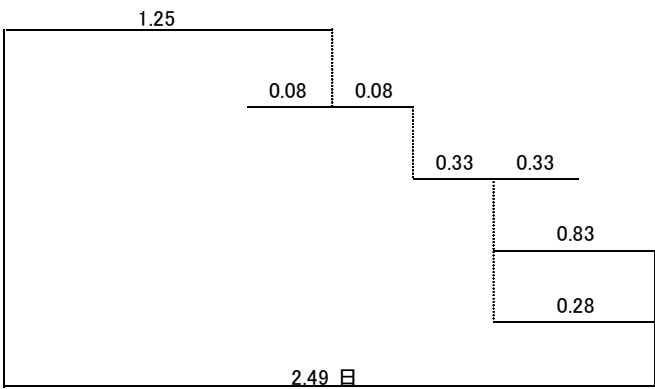
基礎工

管布設工

埋戻工

土留工(引抜)

1スパン施工実日数



損料＝ (市場単価×D＋修理費及び損耗費×補正率) × A

A: 1回当り締切面積＝ 15.00m × 3.0 × 2面 90 m2

N: 締切転用回数 ＝ 34.30m ÷ 15 ＝2 回

D: 供 用 日 数 ＝ 2.49日 × 2.0回 × 1.7 ＝8 日

補正率＝ 1/2(n+1) nはパネルの使用回数 1.5

土 留 材 重 量 ＝ 6.0t(15m当り)÷15 × 15.0 ＝6.0 t